



2026 年 9 月 30 日

各 位

会社名 株式会社シーラホールディングス
代表者名 代表取締役会長 CEO 杉本 宏之
(コード番号：8887 東証スタンダード)
問合わせ先 取締役 CFO 我妻 心
電話 03-4560-0640

収益用不動産の仕入れ決済完了に関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社シーラ（以下、「シーラ」といいます。）は、本日、下記の収益用不動産（以下、「本件不動産」といいます。）の仕入れ決済を完了しましたのでお知らせします。

本件不動産の取得価格については、シーラと仕入れ先との守秘義務契約により公表を控えますが、直前期である 2026 年 5 月期末の純資産の 30%未満であります。従いまして、本件は任意の開示となりますので、開示事項・内容を一部省略しております。

記

1. 取得物件の概要

所在地	東京都品川区南大井
種類	共同住宅
地積	264.36 m ² （公簿）
延床面積	972.43 m ² （公簿）
構造	鉄骨造地陸屋根 8 階建

2. 取得の理由

当社グループの不動産管理事業の拡大を目的として、東京都品川区南大井の収益物件を取得いたしました。

本件不動産は、JR 京浜東北線「大森駅」や京浜急行線「大森海岸駅」の徒歩圏内であり、都心部や羽田空港へのアクセス等交通利便性の高さやからも住宅需要が極めて高いエリアに位置しております。

当社グループの不動産管理事業は、賃料収入をはじめ、アセットマネジメント、プロパティマネジメント、ビルマネジメントなどによる安定した収益基盤（岩盤収益基盤）を形成し、当社の安定的かつ継続的な利益成長を支える重要な事業セグメントとなっております。

現在、この岩盤収益基盤は、ARR 換算で約 22 億円と当社の販売管理費のおおよそ半分に相当する規模ですが、将来的には販売管理費を上回る岩盤収益基盤の構築を目指してまいります。

今後も安定的かつ持続的な利益成長を実現するため、業績予想の進捗状況や物件ごとの収支計画、キャッシュアロケーションなどを総合的に判断しながら、収益性の高い物件の取得を随時検討してまいります。



2. 仕入先及び取引の概要

取引先および取引内容の詳細等については、シーラと仕入れ先との守秘義務により公表を控えます。

なお、当社グループと取引先との間には、記載すべき資本関係、人的関係はなく、属性についても問題はありません。

3. 今後の見通し

本件収益用不動産の取得が 2027 年 5 月期当社連結業績に与える影響は軽微であると考えますが、今後、当社連結業績に重要な影響を及ぼすことが明らかになった場合には、速やかに開示いたします。

以上